

世界各国で最もチェックされているWebメディア・SNSは？日本との違いが浮き彫りに

日本・アメリカ・ドイツ・シンガポール・台湾・タイのメディア/SNS利用状況を調査

海外向け PR プラットフォーム「Global PR Wire（グローバルピーアールワイヤー）」を運営する株式会社カーツメディアワークス（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：村上崇、以下当社）は、6カ国（日本、アメリカ、ドイツ、シンガポール、台湾、タイ）の一般消費者を対象に、WEB上で「Webメディア・SNSの利用に関する意識・実態調査」を実施し、5,737名から回答を得ました。

調査背景

当社では、クライアント企業の商品・サービスを海外メディアに「海外PR／海外向け広報」によって露出させることで、企業の海外進出を支援しています。しかし、「海外PR」と一口に言っても、消費者が日々、どのようにメディアに接触しているかは国によって様々。「海外PR」を通じてどのようなメディアにアプローチするべきかも、国によって大きく異なります。そこで、各国の「メディア利用・接触事情」を理解するために、日本を含むアジア・北米・ヨーロッパ計6カ国の消費者が、「最もチェックしているWebメディアは何か？」という切り口で調査を行いました。また、Webメディアだけでなく、昨今、消費者が情報収集をする手段としてよく活用されるSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の利用状況についても調査を行いましたので結果を発表致します。

調査結果サマリー

	日本	台湾	タイ	アメリカ	ドイツ	シンガポール
最もよく見るメディア1位	Yahoo (53%)	Yahoo (29%)	Facebook (24%)	CNN (13%)	SPIEGEL (8%)	Straits Times (13%)
最もよく使うSNS 1位	LINE	LINE	LINE	Facebook	WhatsApp	WhatsApp

Q. あなたが最もよく見るWebニュースメディアは何ですか？



日本

Yahooが圧倒的1位。 テレビの影響力も相対的に高い

他国の1位の得票率が多くとも20%台であるのに対し、日本では過半数を超える圧倒的な割合でYahooが1位を獲得していることが何よりも特徴的。また、設問内容がWebメディアに関しであるにも関わらず、「テレビ」という回答が多かったことも印象的です。(他国ではそのような傾向は見られず)	1位	Yahoo	52.5%
	2位	テレビ	5.1%
	3位	LINE	3.9%
	4位	SmartNews	2.2%
	5位	Google	1.6%
		特になし	17.4%
		その他	17.3%



台湾

日本と同じくYahooの影響力が強い。Facebookもランクイン

台湾でもYahooが1位を獲得。日本ほどではないですが、日本に次いで、1位の得票率が高い点も特徴。日本とは異なる点として、純粋なニュースメディアではない、SNSであるFacebookが4位にランクイン。その他、ETtoday・Apple Dailyといった媒体が、台湾で注目すべき有力メディアと言えます。	1位	Yahoo	28.8%
	2位	ETtoday	10.8%
	3位	Apple Daily	7.4%
	4位	Facebook	7.1%
	5位	Google	6.0%
		特になし	4.3%
		その他	35.7%



タイ

6カ国で唯一、SNSであるFacebookが1位に

台湾で見られた「Facebookをニュースメディアとして捉える」傾向がタイでは更に進み、1/4近い得票率で1位に。2位のGoogleも純粋なニュースメディアとは言えず、タイでは、ニュースメディア以外で情報を収集する傾向が強いようです。ニュースメディアとしては、Sanook, Thai Rathが強い模様。	1位	Facebook	24.4%
	2位	Google	11.4%
	3位	Sanook	11.0%
	4位	Thai Rath	10.8%
	5位	Pantip	5.4%
		特になし	0.1%
		その他	37.0%



アメリカ

CNNが1位。「特になし」の回答が1位を上回る比率

アメリカでは、CNNがYahooを抑えて1位に。特筆すべき点は、「特になし」と回答した割合が、1位のCNNを超えている点です。この傾向は、「ニュースメディア以外で情報を収集する」タイでの傾向と似ていますが、かといってFacebookなどのSNSをニュースメディアとして捉える傾向は薄いようです。	1位	CNN	13.1%
	2位	Yahoo	8.6%
	3位	Fox	7.8%
	4位	Facebook	7.6%
	5位	MSN	4.1%
		特になし	15.5%
		その他	43.3%



ドイツ

USと同じく「特になし」が多く、6カ国で最も回答が分散

USと同じく、ドイツでも「特になし」が1位を抑える得票率。ドイツの大きな特徴は、1位であるSPIEGELでさえ得票率が7.9%ほどしかなく、特定のメディアに回答が集中していない点です。ドイツにおいては、「このメディアさえ抑えておけば大丈夫」といった考えは通用しづらいのかもしれませんが。	1位	SPIEGEL	7.9%
	2位	Bild	6.9%
	2位	n-tv	6.9%
	4位	Focus	6.6%
	5位	T-Online	6.1%
		特になし	13.1%
		その他	52.5%



シンガポール

Straits Timesが1位。Yahoo、Fbなどの影響は、他国と似る

シンガポールではStraits Timesが1位となり、Yahooが2位・3位がFacebookなど、他国の特徴を併せ持つような結果に。台湾・タイ・シンガポールに共通する特徴が、「特になし」と答えた割合が少ないという点。アジア諸国では、何かしらのメディアのファンとなっている割合が多いのかもしれませんが。	1位	Straits Times	13.5%
	2位	Yahoo	11.5%
	3位	Facebook	10.4%
	4位	Channel News Asia	10.2%
	5位	BBC	5.5%
		特になし	3.7%
		その他	45.3%

Q. あなたは下記のSNS・メッセージングアプリを1日何回開きますか？



LINE



WhatsApp



Snapchat



Instagram



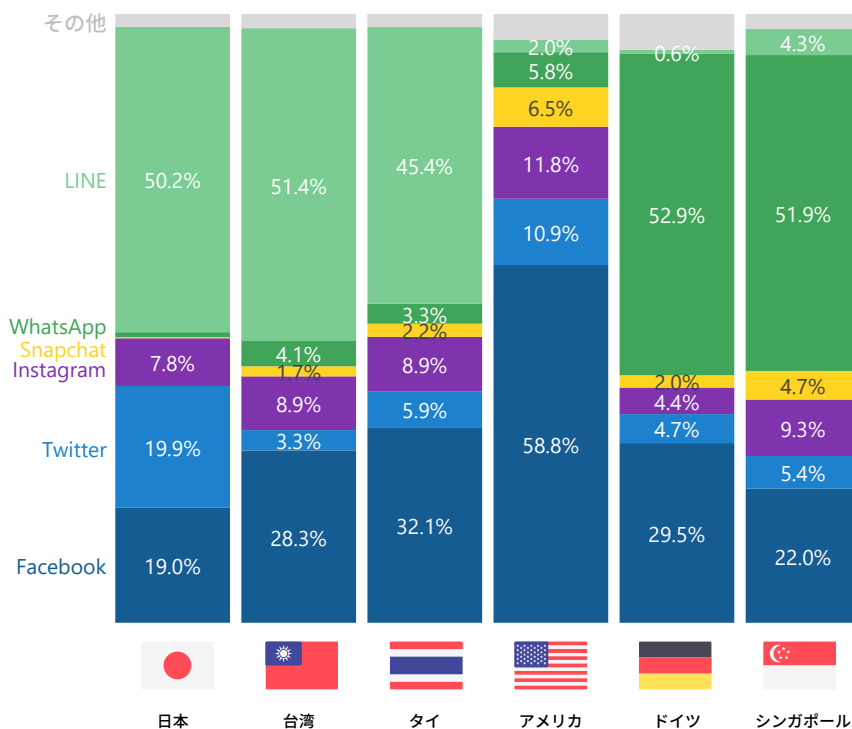
Twitter



Facebook

その他
(自由回答)

SNSアプリの利用回数の割合（各国平均）



LINE・WhatsApp・Fbの3強という結果に。日本ではTwitterの利用率が相対的に高い

各SNS・メッセージングアプリを1日に何回開くか？という設問を設け、回答者別でその回数の割合を算出。各国ごとにその平均を割り出してみると、日本・台湾・タイではLINE、アメリカではFacebook、ドイツ・シンガポールではWhatsAppといった具合に、各国で最もよく使われているSNS・メッセージングアプリが鮮明となりました。日本に関して特徴的な点が、TwitterがFacebookを抑えて2番手となっていること。アメリカ・日本以外の国では、いずれもFacebookが2番手となっており、Twitterの利用は日本と比べ少ないようです。

調査概要

- 実施時期：2017年12月
- 実施方法：インターネット集計
- 調査人数：5,737名

(日本：1,047名、台湾：1,005名、タイ：1,079名、アメリカ：1,035名、ドイツ：1,030名、シンガポール：541名)

※本調査結果の数字は、小数第2位を四捨五入しているため合計が100%にならない場合があります。

株式会社カーツメディアワークス 会社概要



社名	株式会社カーツメディアワークス
代表取締役	村上 崇（むらかみ たかし）
事業開始	2010年9月1日（創業2002年）
住所	〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-15-8 宮益ONビル4F
事業内容	デジタルマーケティング、広報・PR支援サービス
URL	http://www.kartz.co.jp/

カーツメディアワークスは、2010年の事業開始から多くの国内企業に向けて広報支援およびデジタルマーケティングサービスを提供。「伝えよう、世界へ」の理念の元、世界最大級のインフォグラフィックス配信サービス「infogra.me（インフォグラミー）」の他、2015年より海外向けPRプラットフォーム「グローバルPR ワイヤー」を試験的に運用開始、50社以上の実績をもって2017年4月より「Global PR Wire(TM)」としてリニューアル。更に2017年10月より、業界で唯一の「海外向けプレスリリース 配信し放題」プランを実現し、本格的なサービス提供を開始。



報道関係者からのお問い合わせ先

株式会社カーツメディアワークス

担当： 米山

TEL： 03-6427-1627

FAX： 03-6730-9713

E-mail： info@kartz.co.jp